

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	オープンビルディング小委員会	主 査 名：南 一 誠 就任年月：2004 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会	委員長名：服部峯生 主 査 名：
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2008 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンビルディングに関する研究課題の抽出・明確化 ・オープンビルディングに関する研究資料・情報の整理、体系化 ・インフィルシステムの開発、建築計画における「用途」の概念に関する研究 ・海外研究者 (CIB W104) との研究交流 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有 (3 名)	
	主査：南一誠 (芝浦工業大学) 幹事：松村秀一 (東京大学) 小畑晴治 (日本開発構想研究所) 石塚克彦 (東日本住宅評価センター) 委員：安達好和 (積水化学工業) 安藤 正雄 (千葉大学) 遠藤淳子 (都市再生機構) 大野隆司 (東京工芸大学) 忍裕司 (竹中工務店) 勝祐子 (東京大学) 角田哲志 (大林組) 門脇耕三 (首都大学東京) 鎌田一夫 (東京ガス) 佐藤考一 (建築・環境ワークス) 澤田誠二 (明治大学) 曽根陽子 (日本大学) 近角真一 (集工舎建築都市デザイン研究所) 辻沢年彦 (三梓設計事務所) 成田 一郎 (大成建設) 難波和彦 (東京大学) 深尾精一 (首都大学東京) 藤本秀一 (建築研究所) 宮坂公啓 (宮坂建築事務所) 安枝英俊 (京都大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	建築計画における用途研究 WG (主査：佐藤 考一) インフィルシステム開発 WG (主査：辻沢 年彦) 教育・普及 (国際交流) WG (主査：門脇 耕三)	
2005 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/keikakusub/s13/

項 目	自己評価
委員会開催数	11 回
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. Proceeding CIB W104 Open Building Implementation (オープンビルディングの実践、第 11 回会議)
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. オープンビルディング・フォーラム (第 1 回～第 5 回：公開研究集会) 参加者数 合計約 100 名 (講演の記録を小委員会 HP で公開予定) 2. CIB W104 テクニカルツアー (2005 年 9 月 26 日) 見学場所：インフィルシステムによる既存団地の改修事例、 インフィル生産工場 参加者数 50 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 小委員会議事録をホームページで公開
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. オープンビルディング・フォーラム開催し、研究資料の整理、研究課題の抽出を実施。 2. CIBW104 年次会議を東京 (建築会館) で実施し、海外の研究者と交流。 3. 小委員会 HP により委員会の議事概要を情報公開。
委員会活動の問題点・課題	1. 2006 年度も隔月でオープンビルディング・フォーラムを開催予定。 2. オープンビルディング・フォーラムの講演内容を文字にして公開予定。